

今までの筆算とちがうところはどこかな。

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 4 \\ \hline 36 \dots 9 \times 4 \\ 80 \dots 20 \times 4 \\ \hline 116 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 76 \\ \times 4 \\ \hline 24 \dots 6 \times 4 \\ 280 \dots 70 \times 4 \\ \hline 304 \end{array}$$

①

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 4 \\ \hline 116 \end{array}$$

「四九三六」  
3を十の位にくり上げる。

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 4 \\ \hline 116 \end{array}$$

「四二が八」  
8にくり上げた3をたす。

②

$$\begin{array}{r} 76 \\ \times 4 \\ \hline 304 \end{array}$$

「四六二四」  
2を十の位にくり上げる。

$$\begin{array}{r} 76 \\ \times 4 \\ \hline 304 \end{array}$$

「四七二八」  
28にくり上げた2をたす。

### 3年 「かけ算の筆算（2けた×1けたの繰り上がりあり）」

繰り上がりが入ったとたんにかけ算のレベルはぐんと上がるようです。繰り上げた数の足し算が苦手な子、繰り上がりの数が大きすぎる子、めんどくさがって繰り上がりの数を書かない子、いろんなつまずきが考えられますが、ここでしっかり指導しておかないと、この後のかけ算で正しく身につけさせるのは困難です。

先生方は繰り上がりの数をどこに、どの大きさを書かせていますか？

13×7

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 7 \\ \hline 21 \\ \hline \end{array}$$

「七三二十一」  
一の位は1、十の位に2をくり上げる。

$$\begin{array}{r} 13 \\ \times 7 \\ \hline 21 \\ 70 \\ \hline \end{array}$$

「七一が七」  
十の位は7+2で

95×3

$$\begin{array}{r} 95 \\ \times 3 \\ \hline 15 \\ \hline \end{array}$$

「三五十五」  
一の位は5、十の位に1をくり上げる。

$$\begin{array}{r} 95 \\ \times 3 \\ \hline 15 \\ 270 \\ \hline \end{array}$$

「三九二七」  
27+1=28  
十の位は8、百の位は2

東京書籍

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 3 \\ \hline 27 \\ 20 \times 3 \dots 60 \\ \hline 87 \end{array}$$

「三九二七」の7を一の位に書き、2を十の位にくり上げる。

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 3 \\ \hline 27 \\ 60 \\ \hline 87 \end{array}$$

「三二が六」の6をくり上げた2にたして8、8を十の位に書く。

大日本図書

Handwritten examples of multiplication with carry-over:

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 4 \\ \hline 36 \\ \hline \end{array}$$

くり上げの数字は位の間に！

$$\begin{array}{r} 29 \\ \times 4 \\ \hline 116 \\ \hline \end{array}$$

くり上げた数字をたしたら消す。

繰り上げた数が残っているのはこれだけ！

繰り上げた数を小さく書くことは分かるけど、どうして消えてしまうのだろう！？  
振り返りができるように残せないのかな！？

わたしはこう指導しています！

28×3の筆算のしかた

一の位の計算	十の位の計算
$\begin{array}{r} 28 \\ \times 3 \\ \hline 24 \end{array}$ <p>●三八 24 2をくり上げる。</p>	$\begin{array}{r} 28 \\ \times 3 \\ \hline 84 \end{array}$ <p>●三二が六 6+2=8 28×3=84</p>

学校図書

26×3の筆算のしかた

$$\begin{array}{r} 26 \\ \times 3 \\ \hline 18 \\ 60 \\ \hline 78 \end{array}$$

- ① 位をたてにそろえて書く。
- ② 一の位の計算をする。「三六一八」18の1を十の位にくり上げる。
- ③ 十の位の計算をする。「三二が六」6にくり上げた1をたして7。

26  
× 3  
18 ... 6×3  
60 ... 20×3  
78

← 日本文教

教育出版

位の真上に数字を書くと、どうしても足した後の数字も小さくなって、どっちがどっち？になってしまう子って見られませんか？